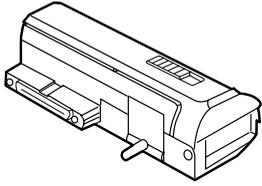


携帯電話インターフェースユニット 取扱説明書



品番 CF-VEFC33 CF-VEFC33E

ご使用前に

	ページ
本機を使ってできること	2
使用上のお願い	3
取り付けかた / 取り外しかた	4
動作環境の確認	6

使いかた

接続先の設定	7
ホームページの閲覧	11
電子メールの送受信	14
ファクスの送受信	15
パソコン通信ネットの利用	16
回線の切断	17

困ったときに

困ったときに開くページ	18
-------------	----

仕様	19
----	----

保証とアフターサービス	20
-------------	----

ご使用前に

使いかた

困ったときに

上手に使うと上手に節電

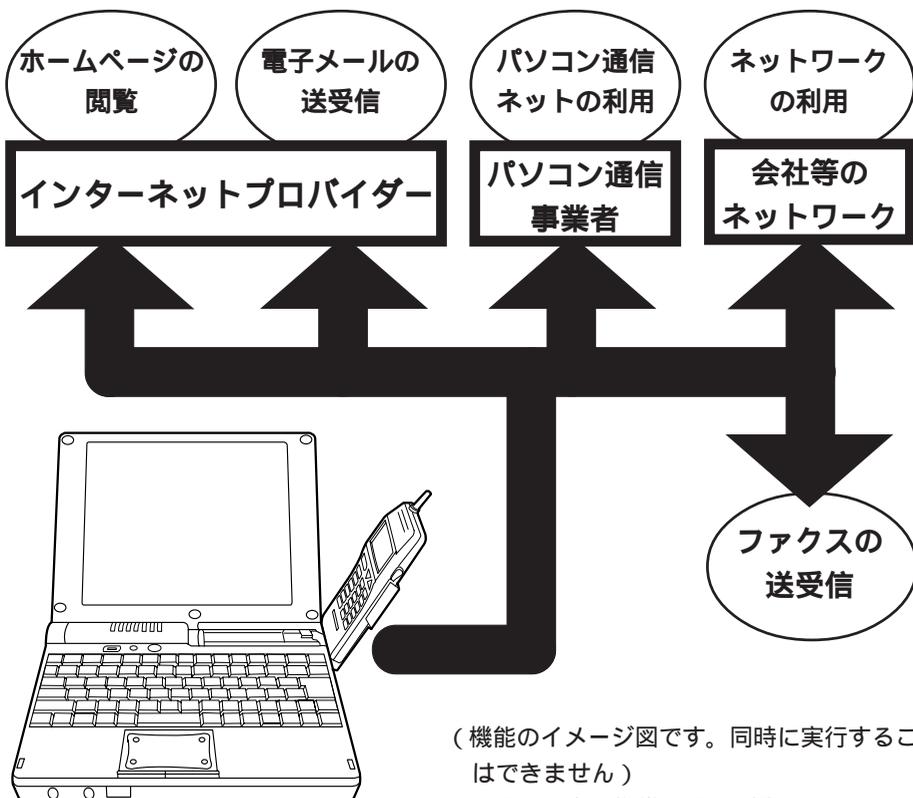
保証書別添付

このたびは携帯電話インターフェースユニットをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ・この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
- ・保証書（CF-C33J8K/CF-C33EJ8Kをお買い上げの場合はコンピューター本体と共通）は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

本機を使ってできること

ご使用前に



(機能のイメージ図です。同時に実行することはできません)

(イラスト中の携帯電話は別売です)

使用可能機種 : CF-C33シリーズ

使用可能な携帯電話(別売) : 梱包箱に表示されている「対応機種一覧表」を参照

お知らせ

本インターフェースユニットには、次の通信機能があります。通信機能によって、使用する通信ソフトが異なります。

- ・パケット通信(CF-C33EJ8Kに付属の携帯電話インターフェースユニット、またはCF-VEFC33Eのみ)

Windows 98ダイヤルアップネットワークなど

- ・データ通信

Windows 98ダイヤルアップネットワークなど

ATコマンドが使用できるソフト(ハイパーターミナルなど)

- ・ファクス通信

CF-C33シリーズにプレインストールされているモバイルフォンなど

携帯電話でのデータ通信には、通信事業者との契約が必要な場合があります。契約、利用料金等については、利用する通信事業者にお問い合わせください。

使用上のお願い

コミュニケーションコネクタ以外には装着しない

本インターフェースユニットを、CF-C33シリーズのコミュニケーションコネクタ以外に装着しないでください。コンピューター本体や本インターフェースユニットの故障の原因になります。

落としたり、強い衝撃を加えたりしない

落としたり強い衝撃を加えたりすると、故障の原因になります。

使用場所には注意する

本インターフェースユニットに装着して使用する携帯電話から出る電波の影響が、機器の誤動作や事故の原因になることがあります。次のような場所では使用しないでください。

- ・航空機内
- ・病院や医療用電気機器のある場所
- ・満員電車等の人込みの中（心臓ペースメーカー装着者に配慮して）
- ・心臓ペースメーカーの装着者の付近
- ・自動ドア、火災報知器等の自動制御機器の付近

また、自動車の運転中にも使用しないでください。

お知らせ

- ・本インターフェースユニットは、日本国外では使用できません。
- ・本インターフェースユニットは、Windows上ではPCカードとして扱われます。（PCカードのプロパティに「Panasonic CF-VEFC33」と表示されます）
- ・本インターフェースユニットを接続した状態で休止状態に入ると、操作を再開したときに本インターフェースユニットが正常に動作しません。本インターフェースユニット接続時には、休止状態に入らないようにしてください。
- ・本説明書中の画面は、実際の画面と異なる場合があります。
- ・本説明書とあわせて、使用する通信ソフトや携帯電話、インターネットプロバイダー等の説明書をご覧ください。

パケット通信について

- ・パケット通信は、CF-C33EJ8Kに付属の携帯電話インターフェースユニット、またはCF-VEFC33Eでのみ可能です。
- ・パケット通信をするためには、パケット通信に対応した携帯電話と、パケット通信サービスの契約が必要です。詳しくは、利用する通信事業者にお問い合わせください。

ATコマンド、レジスター、応答コードなどについて

- ・本インターフェースユニットのATコマンド、レジスター、応答コード、通信モード等についての説明は、パソコン本体のハードディスク内「C:¥PANAAPP¥CF-VEFC33.PDF」に記載されています。この説明を見るためには、Adobe Acrobat® Readerをインストールする必要があります。インストールの方法については、コンピューター本体の取扱説明書を参照してください。

取り付けかた / 取り外しかた

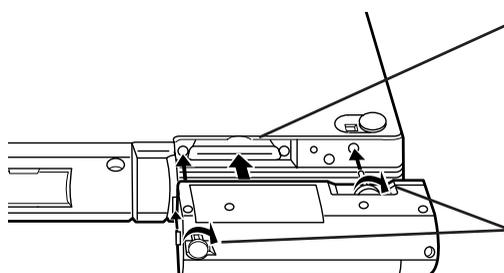
本インターフェースユニットの取り付けかた/取り外しかた

取り付けかた

コンピューター本体の電源を切る（Windowsの画面から[スタート]-[Windowsの終了]を選び、「電源が切れる状態にする」が選ばれていることを確認して[OK]をクリックする）

ディスプレイを閉じる

本体を裏返す



カバーを開ける

差し込む

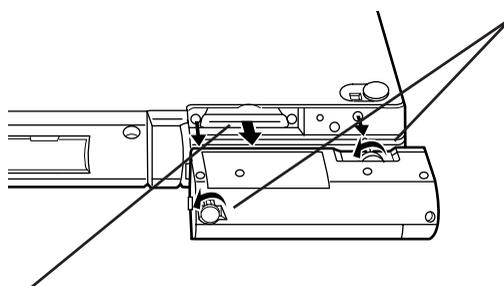
2つのネジを交互に少しずつ締める

取り外しかた

コンピューター本体の電源を切る（Windowsの画面から[スタート]-[Windowsの終了]を選び、「電源が切れる状態にする」が選ばれていることを確認して[OK]をクリックする）

ディスプレイを閉じる

本体を裏返す



2つのネジを交互に少しずつゆるめる

引き抜く

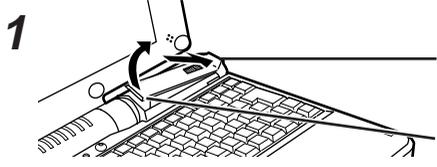
カバーを閉める

お願い

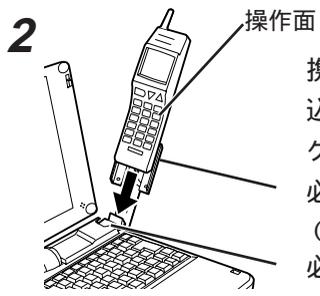
- ・ 休止状態やスタンバイ状態のときに、本インターフェースユニットを取り付けたり取り外したりしないでください。正常に動作しない場合があります。

携帯電話の取り付けかた/取り外しかた

取り付けかた



ディスプレイを開ける
 「PUSH OPEN」の部分に矢印の方向に軽く押す
 ホルダーの先が少し浮き上がるので、指をかけて開ける



携帯電話の操作面を上にして、しっかりと奥まで差し込む（差し込めない場合は、調整ネジを手前に回してコネクターの位置を調整してください）
 必要に応じてホルダーの幅を調整する（背面のスライドつまみも使えます）
 必要に応じて、調節ネジでコネクターの位置を調整する



お願い

- 必ず、梱包箱の「対応機種一覧表」に表示されている携帯電話を使用してください。
- 携帯電話を取り付けたままディスプレイを閉じないでください。また、ホルダー部分や携帯電話に無理な力をかけないでください。故障したり携帯電話に傷がついたりします。（「PUSH OPEN」部分を垂直に強く押さえると、機械の保護のためにホルダーが外れます。万一、外れた場合は、穴に合わせて挿入してください。）
- 携帯電話は、操作面を上に向けて差し込んでください。下に向けて差し込むと、故障したり携帯電話に傷がついたりします。

取り外しかた

1 携帯電話を抜く



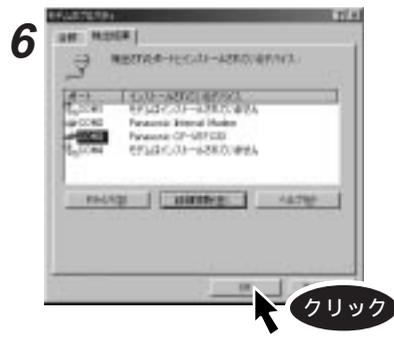
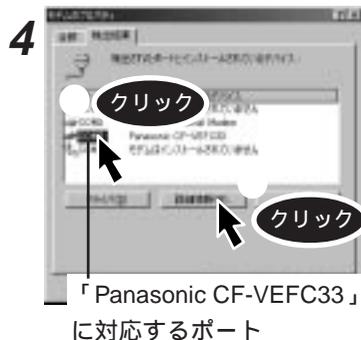
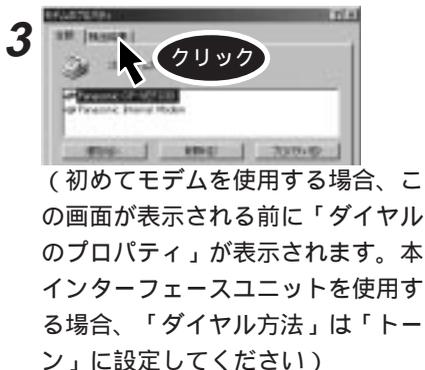
ホルダーを下にさげながら閉じる
 カバーを閉める

動作環境の確認

本インターフェースユニットを使用するために必要なモデム情報ファイルは、初めて本インターフェースユニットを取り付けて電源を入れた直後に自動的にインストールされます。

次の手順で、正しく動作しているか確認してください。

ご使用前に



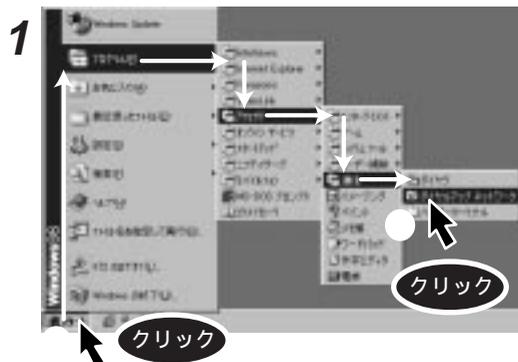
正しく動作している場合は「OK」と表示されます。（正しく動作していない場合は「困ったときに開くページ」18ページ）

接続先の設定

新しい接続情報を作る

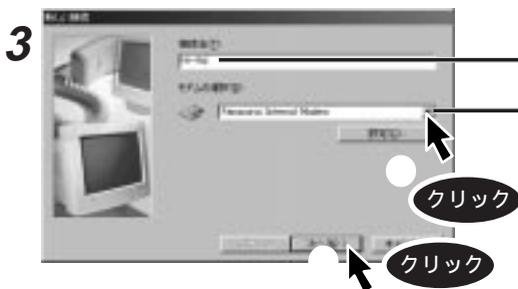
本インターフェースユニットを使ってインターネットプロバイダーに接続する場合、ダイヤルアップネットワークの中に接続先の設定情報を作っておきます。

ポイント 「モデムの選択」で、「Panasonic CF-VEFC33」を選びます。



初めてダイヤルアップネットワークを使用する場合は「ダイヤルアップネットワークへようこそ」の画面が表示されますので、[次へ]をクリックしてください。

使
い
か
た



「日本(81)」になっていることを確認

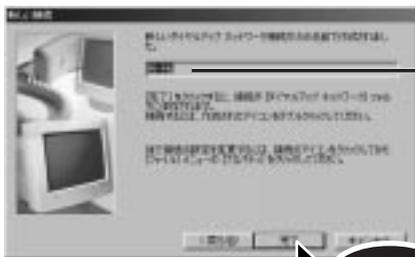
電話番号を入力する。

携帯電話では、電話をかける場所に関係なく市外局番からダイヤルします。必ず市外局番からダイヤルされるように、「市外局番」を空白にして「電話番号」に市外局番からの電話番号を入力します。電話番号を見やすくするために、「(」、「)」、「-」を使うことができます。

次ページへ

接続先の設定

5



接続の名称を確認する。

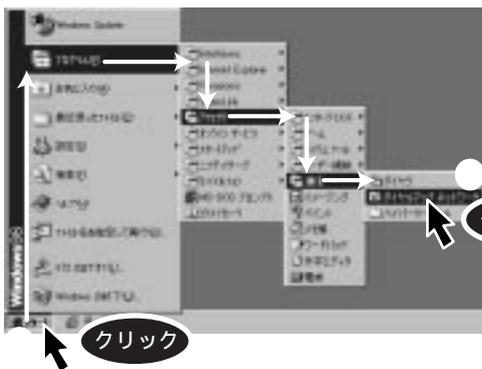
クリック

サーバーの情報を設定する

新しい接続情報を作成したら、接続するサーバーに関する情報を設定します。

使いかた

1



クリック

クリック

2



クリック

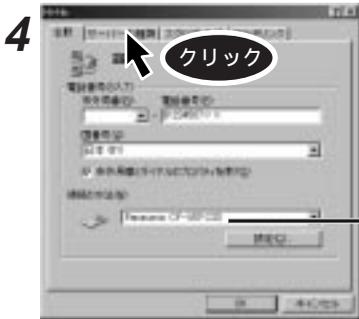
3



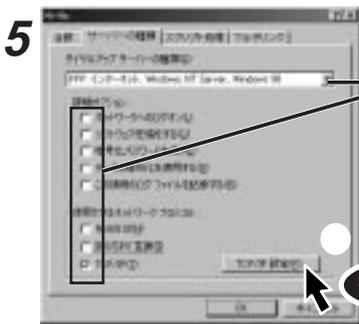
クリック

クリック

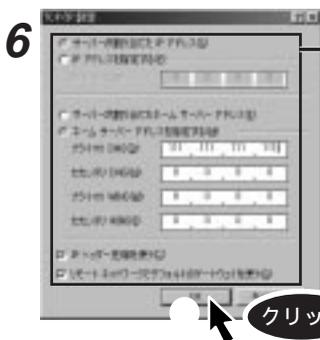
次ページへ



「Panasonic CF-VEFC33」になっていることを確認する。



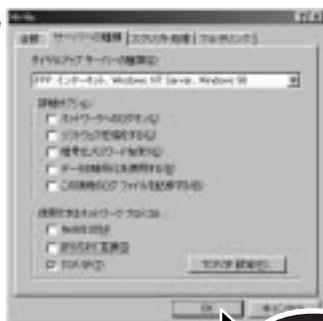
利用するインターネットプロバイダーからの
接続にあわせて設定する。



利用するインターネットプロバイダーからの連
絡にあわせて設定する。

接続先の設定

7



クリック

使
い
か
た

お知らせ

使用する通信ソフトによっては、ATコマンドを使って電話番号を指定したり、携帯電話を使ってダイヤルしたりするものがあります。

ATコマンドを使った発信

ATコマンドを使用できる通信ソフトの画面で「ATD01234567xx」（「01234567xx」は接続先の電話番号）と入力してEnterを押します。接続すると、「CONNECT xxxxx」という応答メッセージが表示されます。通信を終了するときは、「+++」コマンドでオフラインコマンドモードにしてから、「ATH0」と入力してEnterを押します。

携帯電話でのダイヤル

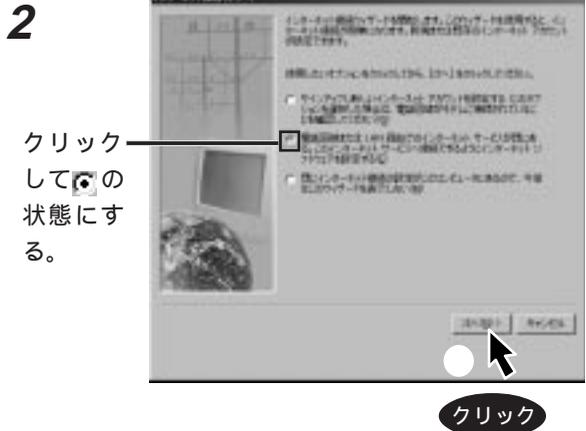
ATコマンドを使用できる通信ソフトを起動しておき、本インターフェースユニットに取り付けた携帯電話でダイヤルします。接続先のモデムが応答したら「ATD」と入力してEnterを押します。接続すると、「CONNECT xxxxx」という応答メッセージが表示されます。通信を終了するときは、オフラインコマンドモードの状態ですべて「ATH0」と入力してEnterを押します。

ホームページの閲覧

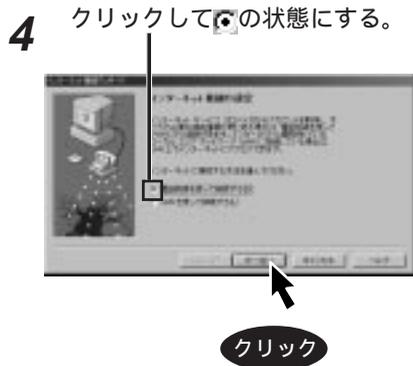
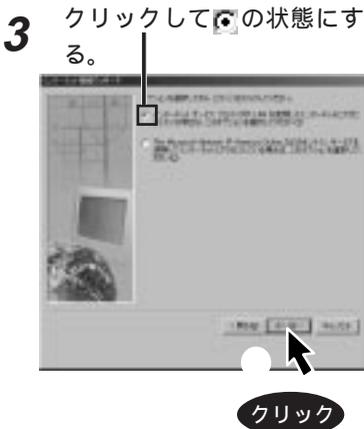
インターネットでWorld Wide Webサーバーのホームページを閲覧するには、インターネットエクスプローラーなどのWebブラウザを使います。

ここでは、本インターフェースユニットを使ってインターネットエクスプローラーでホームページを閲覧するための設定方法の概略を説明します。

ポイント 接続に使うモデムに、「Panasonic CF-VEFC33」を選びます。



使いかた



次ページへ

ホームページの閲覧

5



「Panasonic CF-VEFC33」が選ばれていない場合は

クリック

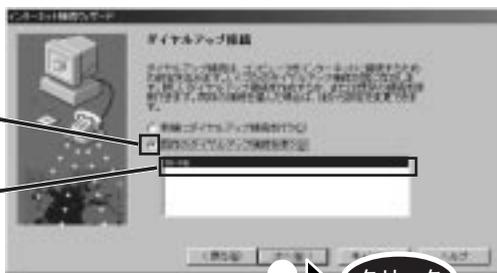


クリック

「Panasonic CF-VEFC33」が選ばれている場合は へ

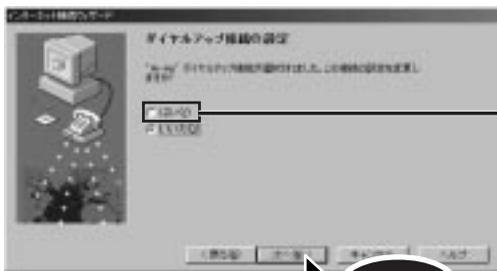
6

クリックして の状態にする。
使用する接続先をクリックする。



クリック

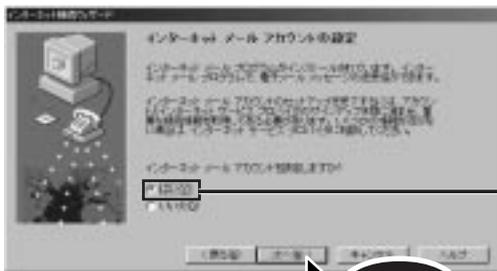
7



クリック

「はい」を選んだ場合は、画面の表示に従って必要な設定をしてください。

8



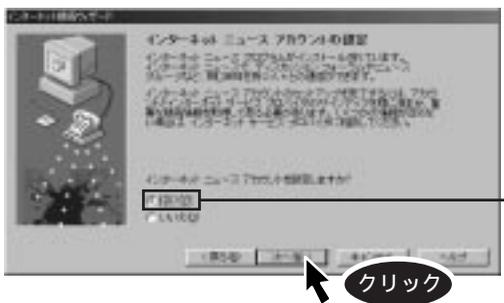
クリック

「はい」を選んだ場合は、画面の表示に従って必要な設定をしてください。

使いかた

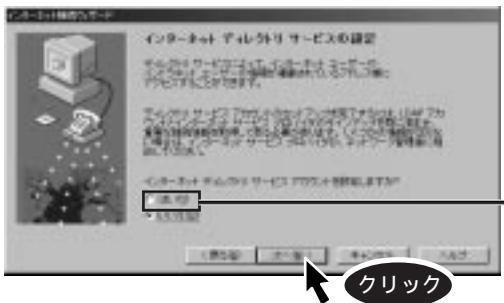
次ページへ

9



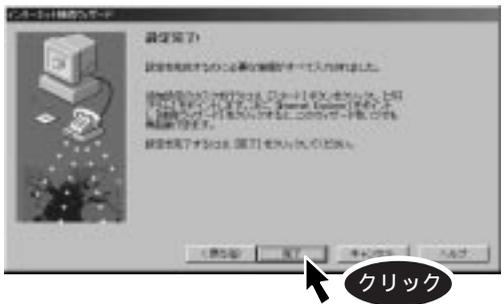
「はい」を選んだ場合は、画面の表示に従って必要な設定をしてください。

10



「はい」を選んだ場合は、画面の表示に従って必要な設定をしてください。

11



電子メールの送受信

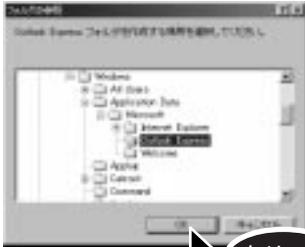
インターネットで電子メールを利用するには、Outlook™ Expressなどのメールソフトを使います。

ここでは、Outlook™ Expressで本インターフェースユニットを使って電子メールを利用するための設定方法の概略を説明します。（下記の手順は「ホームページの閲覧」の手順8（12ページ）で「はい」を選び、インターネットメールアカウントの設定している場合の例です）

ポイント 接続先として、「Panasonic CF-VEFC33」を使用している接続先を選びます。

使いかた

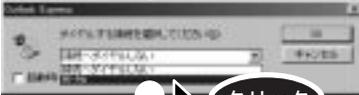
-  **1** Outlook Expressのアイコンをダブルクリックします。

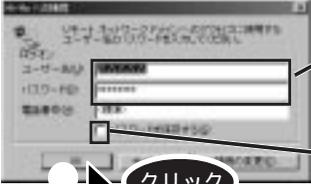
ダブルクリック
-  **2** ツールメニューを開き、「接続先」をクリックします。

クリック
-  **3** 「接続先」ダイアログボックスで、「携帯電話インターフェースユニット」を選択します。

クリック

クリック

 携帯電話インターフェースユニットを使った接続先を選ぶ。

クリック
-  **4** インターネットプロバイダーに接続するためのユーザー名、パスワードを入力します。

クリック

パスワードを保存しておく場合は、クリックしての☑状態にする。

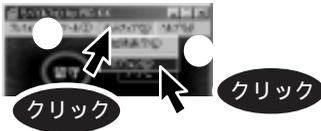
ファクスの送受信

パソコン本体にプレインストールされている「モバイルフォン」を使って、ファクスの送受信を行うことができます。

ここでは、モバイルフォンで本インターフェースユニットを使ってファクスの送受信をするための設定方法の概略を説明します。（モバイルフォンについて詳しくは、別冊の『モバイルフォン取扱説明書』をご覧ください）

ポイント 使用するモデムに、「Panasonic CF-VEFC33」を選びます。

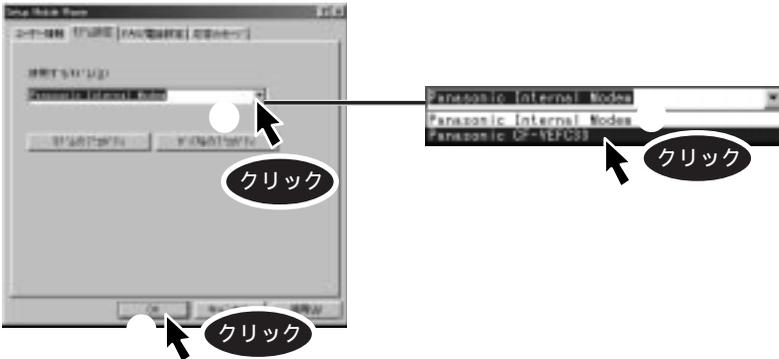
1 モバイルフォンの画面で



2



3



お知らせ

- ・本インターフェースユニットをモバイルフォンで使用する場合、モバイルフォンのFAX機能（送信と、留守番電話機能を使わない受信）だけを使用することができます。
- ・ファクスを送信する場合、携帯電話回線のシステム上の仕様としてファクス信号（CNG信号）が送出されません。

そのため、電話とファクスを兼用しているファクス機へ送信する時、送信先が電話 / ファクス自動切替モードにセットされていると、送信したファクスは自動的に受信されません。また、送信先が受話器を取った場合、ファクス信号が聞こえず無音となるため、いたずら電話と勘違いされることがあります。携帯電話を使ってファクスを送信する場合は、あらかじめ送信先に連絡して手動で受信してもらうか、ファクス専用モードにセットしてあるファクス機へ送信してください。

パソコン通信ネットの利用

パソコン通信ネットワークを利用するには、ハイパーターミナルなどの通信ソフトを使います。

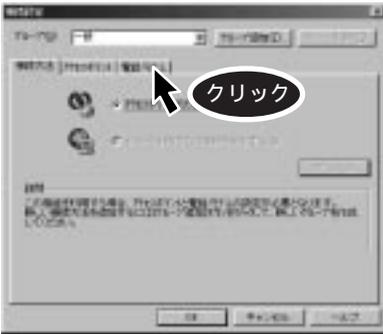
ここでは、本インターフェースユニットを使ってニフティサーブ専用の通信ソフトNIFTY MANAGERを利用するための設定方法の概略を説明します。（詳しくは、使用する通信ソフトの説明書をご覧ください）

ポイント 使用するモデムに、「Panasonic CF-VEFC33」を選びます。

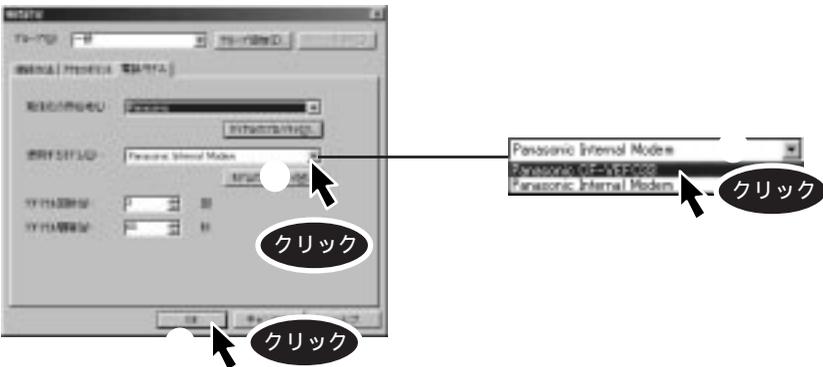
1 NIFTY MANAGERの画面で



2



3



回線の切断

使用するソフトによっては、通信終了時に自分で回線を切断する必要があるものがあります。自分で回線を切断する場合は、次のように操作します。

(通信終了時、または一定時間データの送受信がないときに、回線を切断する機能を持っているソフトを使用している場合、次の操作は必要ありません)

1 タスクバー(画面右下)の



2



困ったときに開くページ

本インターフェースユニットを動かそうとして、思ったとおりに動かないことがあります。おかしいな?と思ったら、このページを読んでください。また、ソフトウェアによる原因も考えられますので、Windowsやアプリケーションソフトなど各ソフトウェアのマニュアルも参照してください。どうしても原因がわからないときは、お買い上げになった販売店または当社ご相談窓口にご相談ください。

こんなときは	ここをお調べください
モデムの選択画面に「Panasonic CF-VEFC33」が表示されない。	インターフェースユニットは正しく取り付けられていますか? (4ページ)
通信できない。	本インターフェースユニットに対応した携帯電話を使用していますか? (梱包箱に表示されている「対応機種一覧表」) 携帯電話は正しく取り付けられていますか? (5ページ) 携帯電話の電源は入っていますか? 電波の状態は良好ですか? 電波が弱かったり、不安定だったりすると、正常に通信できません。 パケット通信のサービスエリア内ですか? 音声での通話ができても、パケット通信はできない場所があります。パケット通信のサービスエリアについては、利用する通信業者にお問い合わせください。
取り付け、取り外しの際に「ピピッ」と音がした。	コンピューターの電源を入れたままの状態で行い、取り外しを行いました。アプリケーションソフトなどの動作が不安定になることがありますので、動作が不安定になったら、コンピューターを再起動してください。
データ通信モードで通信できない。 (CF-C33EJ8Kに付属の携帯電話インターフェースユニット、またはCF-VEFC33Eのみ)	パケット通信対応の携帯電話を使用すると、標準ではパケット通信モードで通信します。相手先がパケット通信に対応していないなど、データ通信モードで通信する場合は、電話番号の前に「##」を付けてください。 ・ATコマンドを使ってダイヤルする場合： 「ATD##01234567 x x」のように入力してください。 ・通信ソフトで電話番号を指定する場合： 「##01234567 x x」のように入力してください。

仕様

機種名		CF-VEFC33E	CF-VEFC33
適用回線		パケット通信回線 (NTT DoCoMo)	- - -
		デジタル携帯電話回線	
パケット 通信機能 1	回線インターフェース	通信プロトコル： PPP&TCP/IP	- - -
	回線速度	最大28800 bps	- - -
データ 通信機能	回線 インターフェース	通信プロトコル：無手順、V.42、V.42bis、 MNPクラス 4/5/10	
	回線速度	最大9600 bps	
ファクス 通信機能	制御手順	EIA578 (Class1) 準拠、EIA592 (Class2) 草案準拠	
	通信速度	9600 bps (Class1ECM)、 4800 bps (Class2、Class1非ECM)	
DTEインターフェース		CF-C33シリーズコミュニケーションコネクター	
パソコンとの制御コマンド		非同期 / 無手順 Hayes社ATコマンドに準拠	
電源		DC 5V (コミュニケーションコネクターから供給)	
消費電力		通信時 約 70 mW	
外形寸法 (幅×奥行×高さ)		約 92 × 30 × 25 mm (突起部を含まず)	
質量		約 85 g	
使用環境条件		温度：5～35、湿度：30～80% (結露なきこと)	

1：パケット通信

データをパケット（小包）に分割し、それぞれのパケットにあて先などの情報を付けて通信する方式です。複数のユーザーが共通の回線を利用して通信できるので、回線の利用率が高くなります。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

- ・ Microsoftとそのロゴ、MS、MS-DOS、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。
- ・ Outlookは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における商標です。
- ・ NIFTY Managerはニフティ(株)の商標です。
- ・ Acrobatは、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の登録商標です。

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れ

などのご相談は...

まず、お買い上げの販売店へ

お申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は...

- ・修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- ・その他のお問い合わせは、「テクニカルサポートセンター」へ！
(詳細は、21～23ページをご覧ください。)

保証書 (別添付：CF-C33J8K/CF-C33EJ8Kをお買い上げの場合は、
コンピューター本体と共通)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店から
お受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

修理を依頼されるとき

『困ったときに開くページ』に従ってご確認のあと、直らないときは、ま
ず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますの
で、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させてい
ただきます。ただし、本インターフェースユニットの補修用性能部品の最
低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点
検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

- ・FPANAPC*1アクセスについてのご相談は、「Let's note Station」へ！
 - ・*1 パソコン通信NIFTY SERVEのユーザーフォーラムでユーザーどうしによる情報交換などが行われています。
 - ・Let's noteの**ホームページ***2では製品紹介、FAQなど情報掲載やご購入ユーザー様のご愛用者登録を行っております。
- *2CF-C33シリーズに登録されている[お気に入り] [Panasonic お勧めのサイト] [Let's noteホームページ]

パナソニックパソコン

テクニカルサポートセンター

 パナソニック
0120-873029

フリーダイヤル（料金無料）365日／受付10時～17時

ご来店技術相談窓口

Let's note Station

東京都千代田区外神田6丁目13番10号
（ミクニ・イーストビル2F）

TEL 03-3834-8896
E-mail asklets@cbdo.mei.co.jp

受付日および時間
月曜日～金曜日（祝・祭日を除く）
10時～12時 12時45分～17時

保証とアフターサービス

ナショナル/パナソニック修理ご相談窓口

北海道地区

札幌 ☎ (011)894-1251 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	旭川 ☎ (0166)31-6151 旭川市2条通21丁目左1号	函館 ☎ (0138)48-6631 函館市西桔梗589番地241 (函館流通卸センター内)
--	-------------------------------------	--

東北地区

青森 ☎ (0177)39-9712 青森市大字八ッ役字矢作1-37	岩手 ☎ (019)639-5120 盛岡市羽場13地割30-3	山形 ☎ (023)641-8100 山形市流通センター3丁目12-2
秋田 ☎ (018)826-1600 秋田市御所野湯本2丁目1-2	宮城 ☎ (022)375-2512 仙台市泉区市名坂字清水端59-2	福島 ☎ (0243)34-1301 福島県安達郡本宮町字南ノ内65

首都圏地区

栃木 ☎ (028)632-8450 宇都宮市中央1丁目8-13	埼玉 ☎ (048)728-8960 桶川市赤堀2丁目4-2	東京 ☎ (03)5477-9780 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
群馬 ☎ (027)352-1217 高崎市萩原町沖中205-18	千葉 ☎ (043)208-6011 千葉市中央区星久喜町172	山梨 ☎ (0552)22-5171 甲府市下飯田2丁目1-27
水戸 ☎ (029)225-0119 水戸市柳河町309-2	船橋 ☎ (047)334-5111 船橋市本中山6丁目11-7	神奈川 ☎ (045)847-9720 横浜市港南区日野5丁目3-16
つくば ☎ (0298)64-8090 つくば市花畑2丁目8-1	柏 ☎ (0471)63-8905 柏市北柏1丁目6-6	新潟 ☎ (025)286-7725 新潟市東明1丁目8-14

中部地区

石川 ☎ (076)294-2683 石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	長野 ☎ (0263)58-0073 松本市大字笹貫7600-7	岡崎 ☎ (0564)55-5719 岡崎市岡町南久保28
富山 ☎ (0764)32-8705 富山市寺島1298	静岡 ☎ (054)287-9000 静岡市西島765	岐阜 ☎ (058)323-6010 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30
福井 ☎ (0776)54-5606 福井市開発4丁目112	名古屋 ☎ (052)819-0225 名古屋市長穂区塩入町8-10	三重 ☎ (059)255-1380 久居市森町字北谷1920-3

近畿地区		
滋賀 ☎ (077)582-5021 守山市勝部町 6丁目2-1	大阪 ☎ (06)6359-6225 大阪市北区本庄西 1丁目1-7	和歌山 ☎ (0734)75-1311 和歌山市中島499-1
京都 ☎ (075)672-9636 京都市南区上烏羽 石橋町20-1	奈良 ☎ (0743)59-2770 大和郡山市椎木町 404-2	兵庫 ☎ (078)272-6645 神戸市中央区 琴ノ緒町3丁目2-6

中国地区		
鳥取 ☎ (0857)26-9695 鳥取市安長295-1	出雲 ☎ (0853)21-3133 出雲市渡橋町416	広島 ☎ (082)295-5011 広島市西区南観音 8丁目13-20
米子 ☎ (0859)34-2129 米子市米原4丁目 2-33	浜田 ☎ (0855)22-6629 浜田市下府町 327-93	山口 ☎ (0839)86-4050 山口市鑄銭司 字鑄銭司団地北 447-23
松江 ☎ (0852)23-1128 松江市西津田2丁目 10-19	岡山 ☎ (086)292-1162 岡山県都窪郡早島町 矢尾807	

四国地区		
香川 ☎ (087)868-9477 高松市勅使町152-2	高知 ☎ (0888)66-3142 南国市岡豊町中島 331-1	愛媛 ☎ (089)971-2144 松山市土居田町 750-2
徳島 ☎ (0886)98-1125 徳島県板野郡北島町 鯛浜字かや108		

九州地区		
福岡 ☎ (092)593-9036 春日市春日公園 3丁目48	大分 ☎ (097)556-3815 大分市萩原4丁目 8-35	鹿児島 ☎ (099)250-5657 鹿児島市与次郎 1丁目5-33
佐賀 ☎ (0952)26-9151 佐賀市本庄町大字 本庄896-2	宮崎 ☎ (0985)85-6530 宮崎県宮崎郡清武町 下加納366-2	大島 ☎ (0997)53-5101 名瀬市矢之脇町 10-5
長崎 ☎ (095)830-1658 長崎市東町1949-1	熊本 ☎ (096)367-6067 熊本市健軍本町 12-3	

沖縄地区		
沖縄 ☎ (098)868-0131	那覇市西2-24-15	

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。

便利メモ おぼえのため 記入されると 便利です。	お買い上げ日	年 月 日	品番*	
	販売店名		お客様ご相談窓口	
		☎ () -	☎ () -	

*保証書に記載されている品番（例：CF-VEFC33E）を記入してください。

松下電器産業株式会社 パーソナルコンピュータ事業部

〒570-0021 大阪府守口市八雲東町一丁目10番12号

© Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. 1998

FJ1098-1019

DFQM5250YA